

# 令和6年度 能登半島地震復興支援セミナー 第4回 アンケート

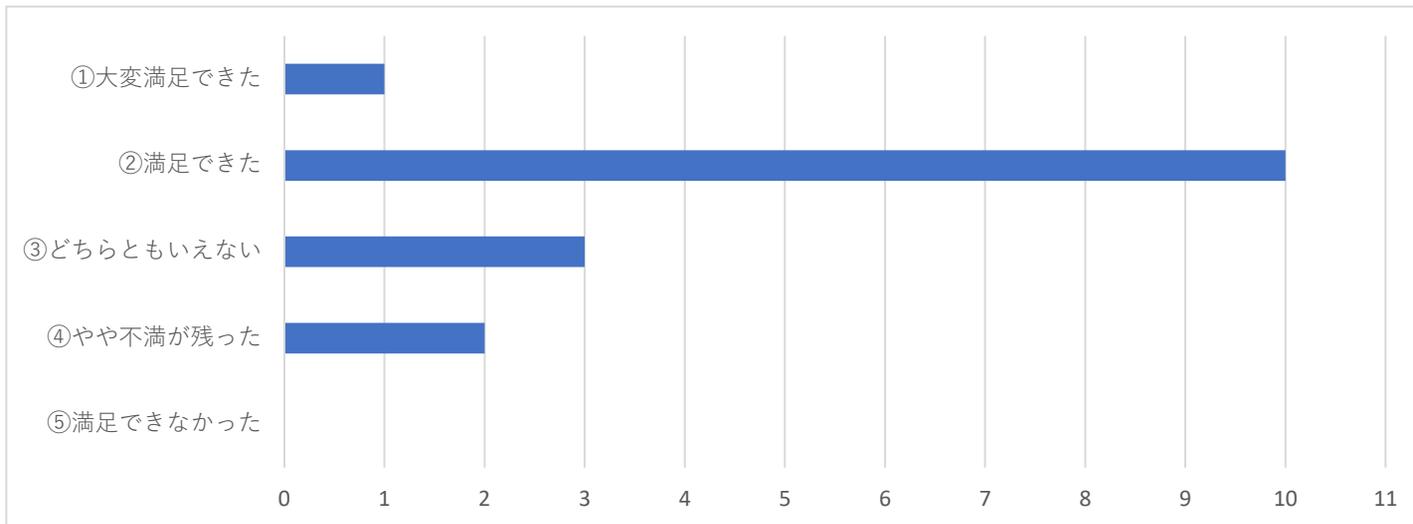
【日時】 令和6年7月19日(金) 13時00分～14時00分

【開催】 オンデマンド

【タイトル】 令和6年能登半島地震による津波被害調査報告

【講師】 郷右近 英臣 北陸先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 准教授

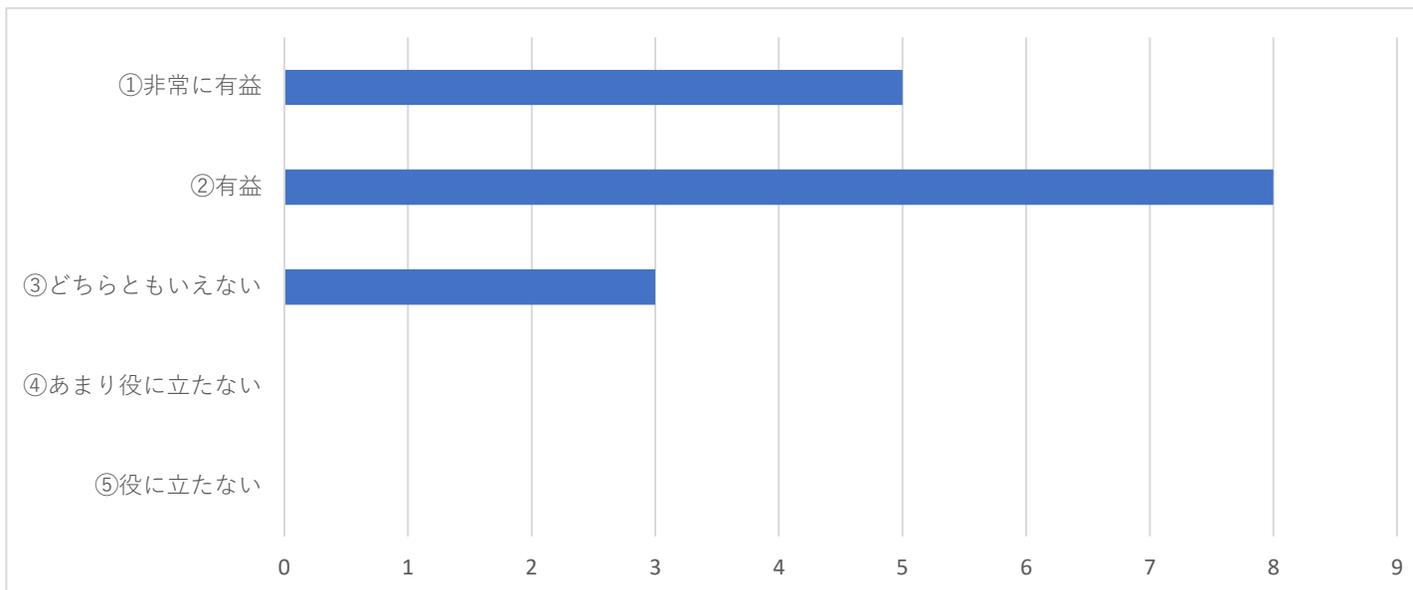
## 1. 講演はいかがでしたか。



## 2. 設問1の回答について、よろしければ、その理由を具体的にお書きください。

- ・津波被害調査から得たデータの分析・考察は体感・実感したことを明確にしました。終了直前に補足されたマンホールの事象をもう少し伺いたかったです。穴水町でも多数みられたマンホールの隆起と発生の方が類似しているのでしょうか。
- ・被災現地の現状の説明を聞きたかった。
- ・分野外の者にも趣旨や問題が伝わった
- ・津波対策の設計業務に応用できそう
- ・津波の被害情報について、詳細な内容を聞ける機会があまりないため有意義であった。

## 3. 被災地の現状を知るため又は復興のために役立つものでしたか。



### **アンケートからの質問・ご意見**

・浸水深…地面から計測していましたが、今回の隆起したところがあるように、調査されていたところは隆起や地盤沈下のものはなかったのでしょうか？隆起していれば浸水深は低くなるのでしょうか、そういうことによるバラツキはないのでしょうか？

### **回答**

ご質問いただきありがとうございます。

調査をした珠洲市沿岸部の中には隆起が確認された地域もありました。

しかし、私たちが調査した対象範囲については、地域全体が隆起していたため、局所的に隆起・沈下が生じたことで、浸水深にばらつきが生じるといった事例は、確認できませんでした。